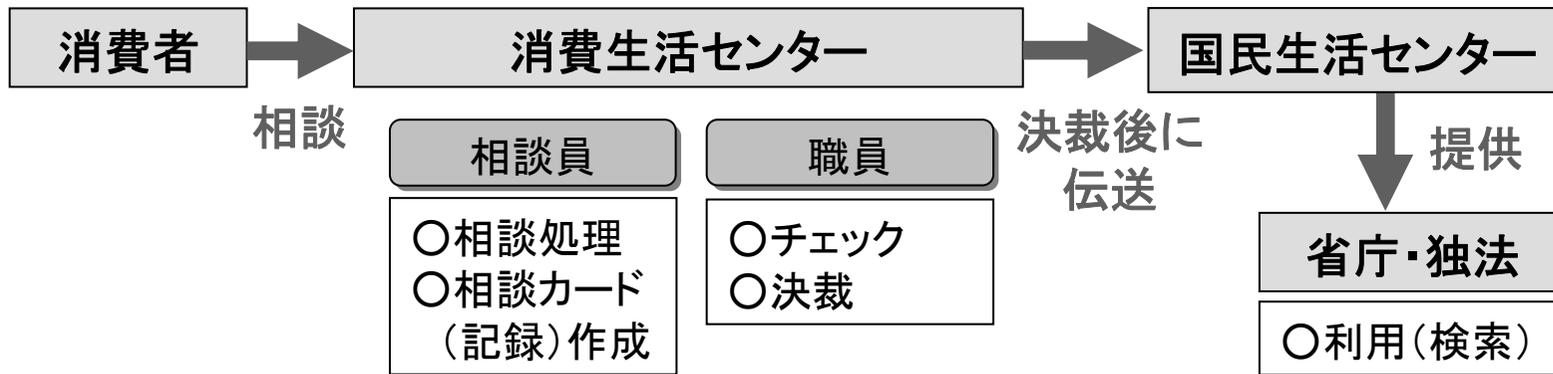


# PIO-NET刷新について

## —PIO-NET2010の構築—

「PIO-NETを刷新する」とは・・・

現状



問題点

情報収集する上での

登録遅延の理由

- 記録の整理より **相談処理、他の相談受付に追われている**
- 相談体制の現状(限界) **記録を整理・作成するのは相談時間終了後**
- 外部機関(国民生活センター)への情報提供のため、**データチェック・決裁手続きが必要**

改善策

相談員が整理・作成している記録を、オンライン登録により、**必要な情報を作成次第、即日集約(仮登録)し、関係機関や相談員がいつでも閲覧できる**ような仕組みとする。

# 旧PIO-NETの問題点

1. 相談情報の登録に時間を要する(平均35日強)
2. 相談員が相談を受けながらPIO-NET情報にアクセスできない  
(端末が原則として1センターに1台しかない)
3. 古いシステムなので、使い勝手が悪い  
(検索に時間がかかる場合がある等)

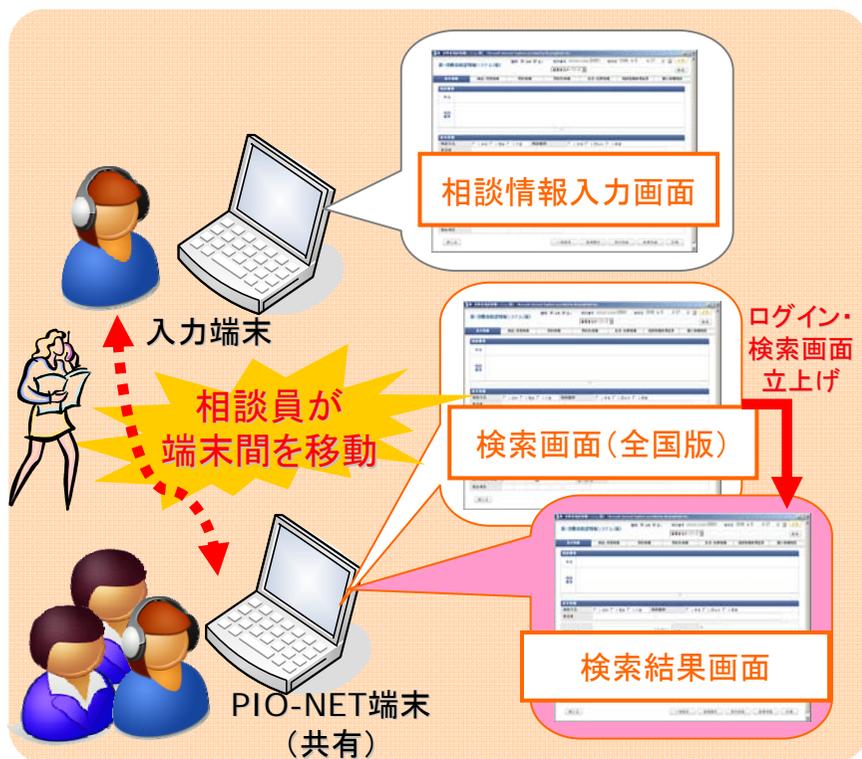
# 改善策

1. 即日仮登録を実現  
→リアルタイムで登録処理する仕組みを構築
2. 新端末を全相談員に配備(約3500台程度)  
→全相談員が常時PIO-NETの検索が可能
3. 使い勝手の相当程度の向上  
→高速検索を可能とする仕組みの導入等

# PIO-NET2010による相談業務の改善

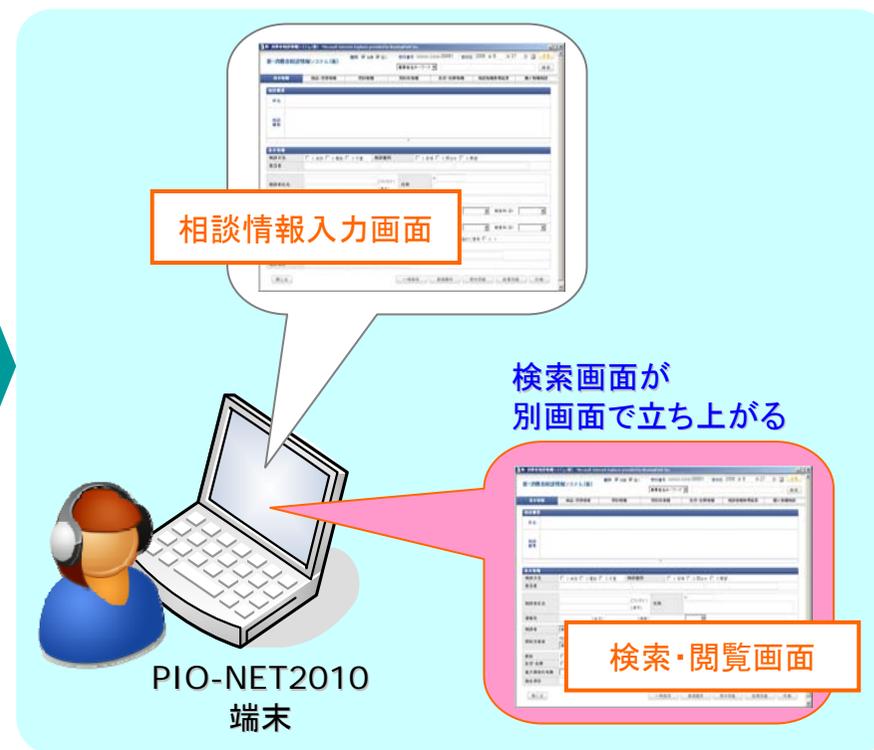
平成21年度以前

相談員に配備されているのは入力端末だけであり、相談情報を検索できるPIO-NET端末は1台しかないので、利用の都度、席を移動する必要があり、相談を受けながら事例検索を行うことはできませんでした。

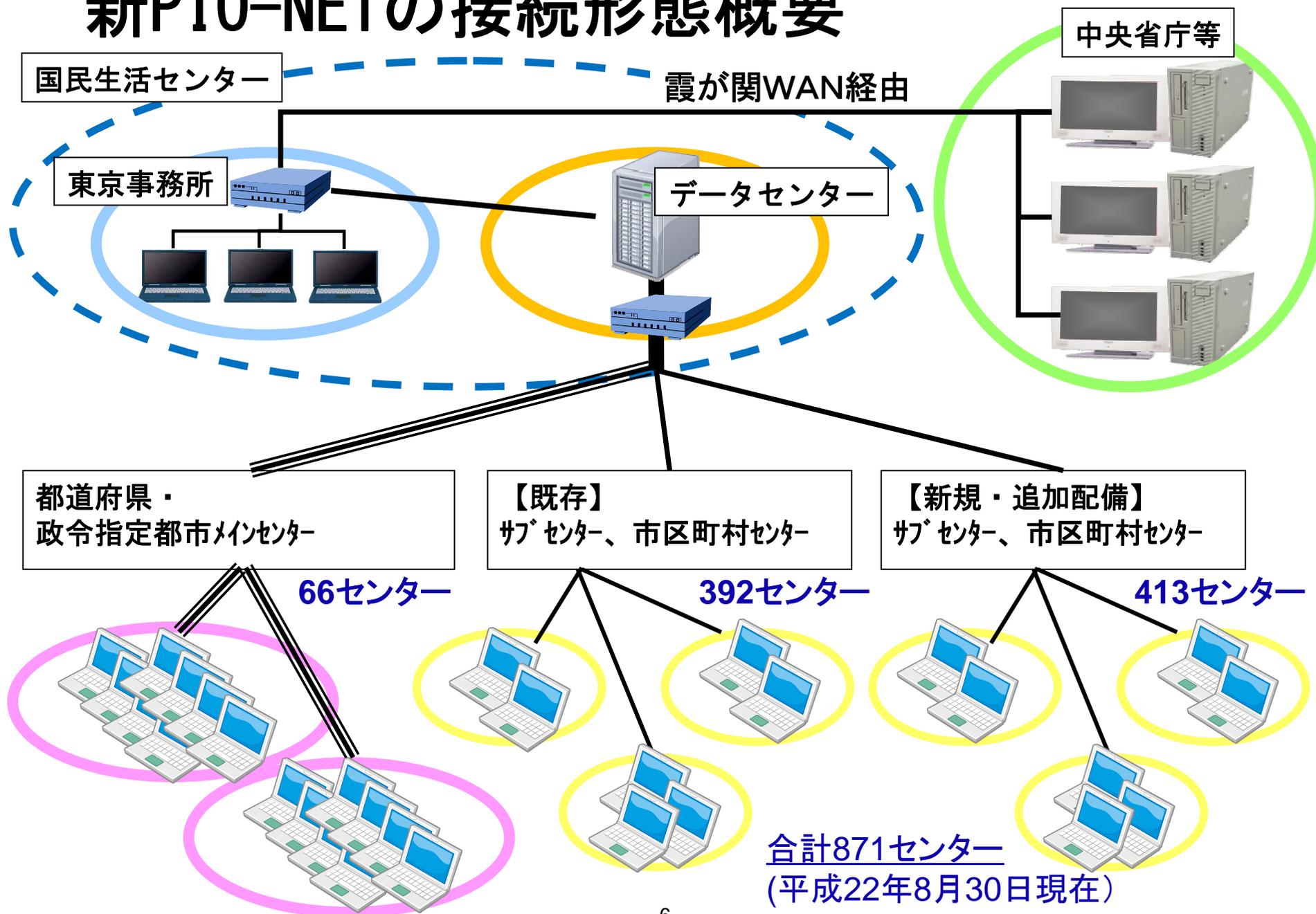


平成22年度以降

PIO-NET2010端末では、相談員は自席で、相談情報入力画面を操作しながら、別画面上で地域や全国の事例の検索・閲覧が可能になりました。



# 新PIO-NETの接続形態概要



## PIO-NET2010における端末配備数

**<合計> 配備箇所数 871箇所 配備台数 3,341台**

### <内訳>

**既存配備:**

メインセンター	66箇所	861台
市区町村センター等	392箇所	1,572台

**新規配備:**

市区町村センター等	416箇所	908台
-----------	-------	------

# PIO-NET2010二次開発スケジュール

(使い勝手の向上)

1. システム改善要望調査実施(平成22年6月)

2. システム改善項目決定

改善項目の仕分け

①すぐできるもの(保守対応)

②工数がかかるもの(調達により実施)

③現在のシステムでは対応できないもの

(次期システムでの実現を検討)

3. システム改善の実施

①は順次実施。②は次頁参照(詳細スケジュール)

# (参考) 詳細スケジュール

